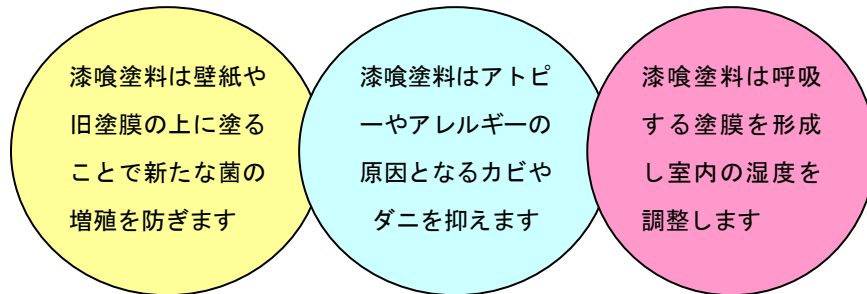


現在の住宅は快適性を追求するにあたり、高气密・高断熱仕様が主流となっています。

漆喰は調湿機能を備えており、調湿建材として見直されつつあります。

当社では、山口県の貴重な資源である「石灰岩」の有効利用の為に研究開発を山口県産業技術センターと進め、漆喰の塗料化の研究をおこなった結果、作業性が良く、様々な下地に塗布できるしっくい塗料「しっくのん」の開発に成功しました。

「しっくのん」3大特性



「しっくのん」特長

作業性

- ・「しっくのん」は出荷の段階で全ての材料を調合している為、攪拌後すぐに使用できます。
- ・施工には、ローラー・刷毛を使用します。

調湿性

- ・塗膜が多孔質になる為、湿気の吸放出性に優れ、室内の結露防止にも効果があります。

耐火性

- ・従来の漆喰壁と同様に耐火性に優れています。

安全性

- ・製品自体ほぼ無臭です。
- ・日本漆喰協会が定めた「化学物質放散自主認定制度」において認定を受けています。

「漆喰」と「しっくのん」の比較

	しっくのん	漆喰
主原料	消石灰+水	消石灰+水
性状	スラリー	粉体
調合	既調合	現場調合
施工方法	ローラー、刷毛	コテ
施工面積	約 2 m ² /kg	約 0.8 m ² /kg
施工業者	主に塗装業者	主に左官業者
塗り重ね	○	×
不燃性	○	○
調湿性	○	○
ホルムアルデヒド発散等級	指定対象外	指定対象外

「しっくのん」成分

水酸化カルシウム・炭酸カルシウム・還元澱粉糖化物・メチルセルロース・顔料・水粉末活性炭（しっくのんA）